

# 東吾妻町第2次総合計画 後期基本計画

概要版

住民が誇りを持って暮らすまち  
—— 東吾妻 きみと あなたと ——

2023 ▶ 2027

群馬県 東吾妻町

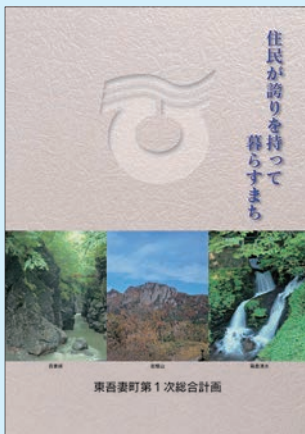
# 序論

東吾妻町では、「住民が誇りを持って暮らすまち」の実現に向けたまちづくりに取り組んでいます。

「東吾妻町総合計画」は、その計画的な推進を図るための、まちの「最上位計画」です。総合的な視点で計画的な行政運営の指針を示すとともに、住民と行政が共有すべきまちづくりの長期的な展望を示しています。

「東吾妻町総合計画」は、計画期間を10年間（前期5年間・後期5年間）としており、「第1次総合計画」を経て、「第2次総合計画」による取組が現在進められています。

「東吾妻町第2次総合計画 後期基本計画」（以下、「本計画」という。）は、平成30（2018）年度からの前期5年間の計画推進の状況や、住民のみなさんの声、社会経済情勢の変化などを踏まえ、令和5（2023）年度からの後期5年間に向けて策定したものです。



第1次総合計画（前期基本計画）  
計画期間 / 平成20（2008）～  
平成29（2017）年度



第2次総合計画（前期基本計画）  
計画期間 / 平成30（2018）～  
令和9（2027）年度

## 総合計画の性格と役割

### 10年間の 町政運営の羅針盤です

「東吾妻町第2次総合計画」は、住民と行政が共有すべきまちづくりの「最上位計画」です。

そして、町政運営の羅針盤として、次の4つの役割を担う計画です。



#### 役割1

住民と行政が協働で取り組む  
まちづくりの「手引書」です。



#### 役割2

まちの魅力とブランド力を  
高めるための計画です。



#### 役割3

持続可能な地域経営を進める  
ための「行政経営指針」です。



#### 役割4

国や県、他の自治体などと  
連携や交流を深めるための  
計画です。

## 総合計画の構成と期間

### 3層で構成される 10年間の計画です

「東吾妻町第2次総合計画」は、**基本構想**、**基本計画**、**実施計画**の3層で構成します。

#### 基本構想

東吾妻町の特性や住民の意向、社会の動向等を総合的に勘案し、まちの将来像を示すとともに、それを実現するための政策のおおもと（大綱）を明らかにします。

計画期間は平成30～令和9年度までの10年間。

#### 基本計画

基本構想実現のため、分野別の基本方針や展開等を示します。また、分野の枠組みを越えた総合的・横断的な重点施策を設定します。

計画期間は前期 平成30～令和4年度、**後期（本計画）令和5～令和9年度**のそれぞれ5年間。

#### 実施計画

基本計画で示した各施策の具体的事業を財源等の見通しを立てながら計画的に進めるもので、各年度の予算編成の指針となります。

計画期間は3年間とし、毎年度見直しや修正を行います（ローリング方式）。



## 総合計画の進めかた

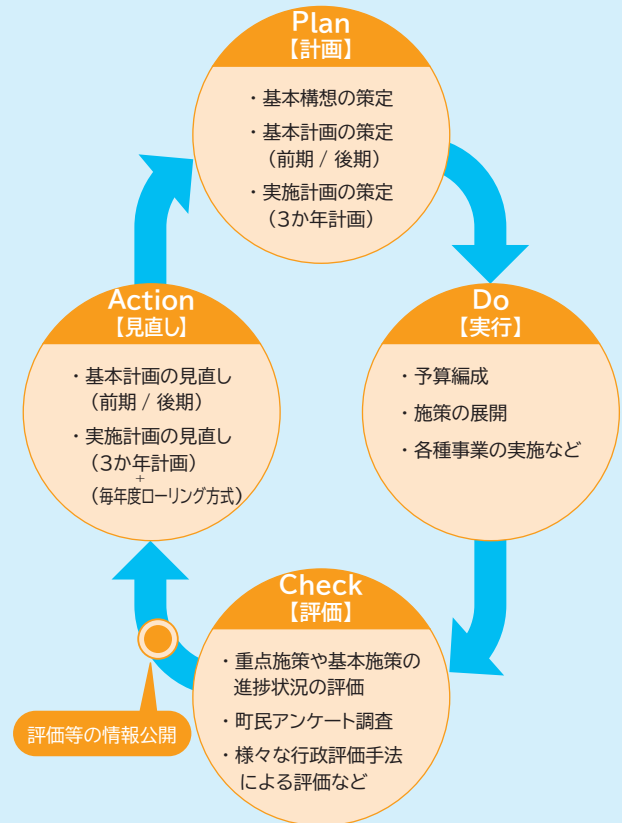
### PDCA サイクルにより 進行を管理します

「計画（Plan）」に基づく確実な「実行（Do）」、達成状況の「評価（Check）」、次の実行（Do）に向けた「見直し（Action）」の **PDCA サイクル**の手法による、行政評価を踏まえた進行管理を行い、優先度の精査や重点化を図りつつ、効果的・効率的な運用に努めます。

また、「評価（Check）」については、住民の参画による外部の視点による評価を行うとともに、広報紙やホームページなど様々な手段による情報公開に努めます。



### PDCA サイクル



# 住民の声の反映

## 住民の皆さんの声を反映した計画です

「東吾妻町第2次総合計画」は、住民の皆さんの意見や考えを反映させるため、次のような取り組みを行いました。

### ひがしあがつま創生会議

公募に応募した町民や地域代表者などで組織する「ひがしあがつま創生会議」で重点施策と分野別計画を中心に議論を行い、本計画に反映しました。



### 町民アンケート調査 関係団体・事業者アンケート調査

無作為に抽出した町民1,800人や、町内で事業を展開する50団体・事業者を対象に、まちづくりについてアンケート調査を実施しました。町民881人（回収率48.9%）、団体・事業者20件（回収率40.0%）から回答をいただきました。



### 中学生議会からの提言

東吾妻中学校3年生が、卒業研究として卒業後の社会との関わりについて研究し、10名の生徒が代表として、その成果を町に提言しました。

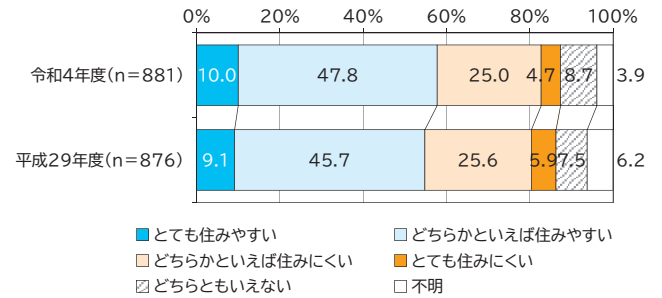


■調査対象／住民基本台帳から無作為抽出した18歳以上の町民  
■調査方法／郵送による調査票の配布・回収

### 東吾妻町は住みやすいですか

#### 『住みやすい』が約6割

- 「とても住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」の合計値『住みやすい』（57.8%）は約6割
- 前回調査\*1と比較すると、合計値『住みやすい』は、前回（54.8%）より若干高い



### 住みやすい理由・住みにくい理由

#### 『住みやすい』理由

- 1位 自然環境が良い 69%
- 2位 自然災害の心配が少ない 68%
- 3位 犯罪が少なく治安が良い 41%

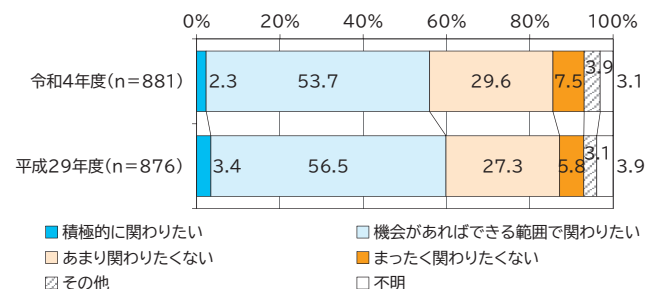
#### 『住みにくい』理由

- 1位 交通の便が悪い 76%
- 2位 買い物が不便 59%
- 3位 医療・福祉が充実していない 41%

### まちづくりに関わりたいと思いますか

#### 『関わりたい』が約6割

- 「機会があればできる範囲で関わりたい」（53.7%）が5割以上で、「積極的に関わりたい」（2.3%）との合計値『関わりたい』（56.0%）は約6割
- 前回調査と比較すると、合計値『関わりたい』は、前回（59.9%）より若干低下



\*1 前回調査：平成29（2017）年6月に実施。調査対象1,800人、回収数876人  
\*2 加重平均値：「重要」・「満足」、「どちらかといえば重要」・「どちらかといえば満足」、  
\*3 「道路や公共交通が充実した移動しやすいまち（社会基盤）」「住宅の耐震化や空き家

# 町民アンケート調査結果の概要

1,800人

■調査期間 / 令和4（2022）年6月14日～7月4日

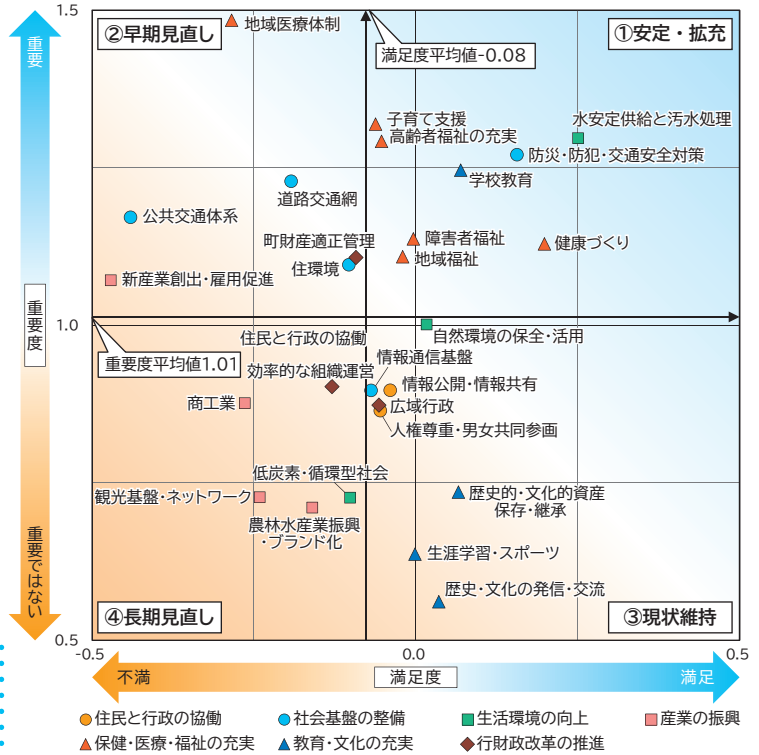
■回収数 (n) / 881人（回収率48.9%）

## Q まちづくり施策の重要度・満足度

### A 「地域医療体制」「公共交通体系」「新産業と雇用」の早急な対応が必要

- 前期基本計画で掲げる28施策の「重要度」「満足度」（加重平均値\*2）について、重要度が高い一方、満足度が低く、緊急性が高い『②早期見直し』に分類される施策として、「地域医療体制の充実」「公共交通体系の強化」「新産業の創出と雇用の促進」などが該当
- 重要度・満足度がともに高い『①安定・拡充』に分類される施策として「水の安定供給と汚水処理の適正化」「防災・防犯・交通安全対策の推進」「健康づくりの推進」「学校教育の充実」などが該当

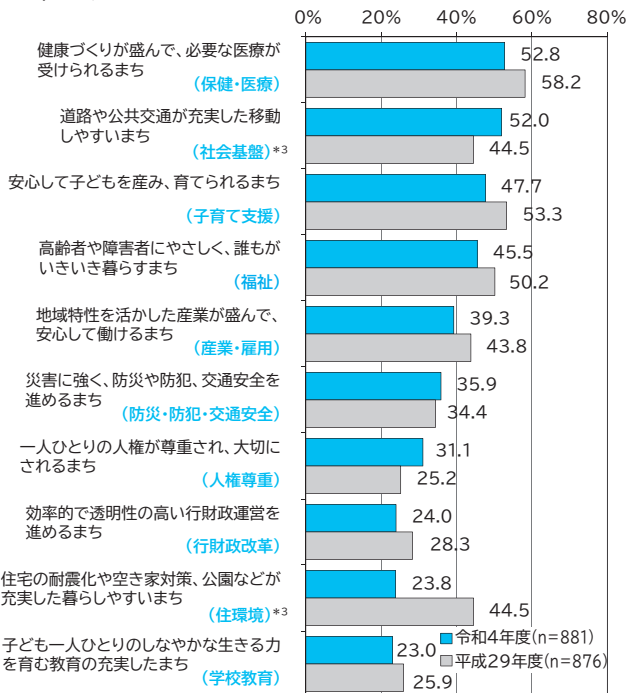
※図中の各項目は表現を省略して表示。いずれも有効回答数n=881人。7種類の凡例は、前期基本計画における施策体系に基づき分類したものと



## Q 5年後の東吾妻町に望む姿

### A 「保健・医療」「社会基盤」が5割以上

- 「健康づくりが盛んで、必要な医療が受けられるまち（保健・医療）」（52.8%）、「道路や公共交通が充実した移動しやすいまち（社会基盤）\*3」（52.0%）の2項目が5割以上で同程度に高い
- 前回調査と比較すると、上位項目では大きな変化は見られない



※16項目中上位10項目のみ表示

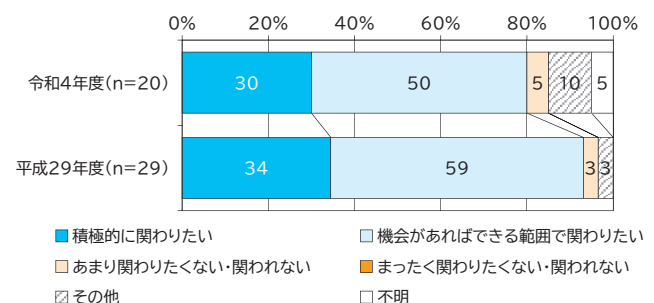
## 関係団体・事業者アンケート調査結果の概要

- 調査対象 / 町内で事業を展開する各種団体、企業等 50 件
- 調査方法 / 郵送による調査票の配布・回収
- 実施期間 / 令和4（2022）年6月14日～7月15日
- 回収数 (n) / 20 件（回収率40.0%）

### Q ノウハウや技術、施設や設備、人材などを活かしてまちづくりに関わる意向

#### A 『関わりたい』が8割

- 「機会があればできる範囲で関わりたい」（50%）が5割で、次いで高い「積極的に関わりたい」（30%）との合計値『関わりたい』（80%）は8割
- 前回調査と比較すると、合計値『関わりたい』は前回（93%）より若干低下



(回収率 48.7%)

「どちらともいえない」、「どちらかといえば重要ではない」、「どちらかといえば不満」、「重要ではない」、「不満」にそれぞれ2点、1点、0点、-1点、-2点を与えて求めた平均値

# 基本構想

平成30年度  
(2018)



令和9年度  
(2027)

## 目指す将来像

平成30(2018)年度から令和9(2027)年度までの10年間で東吾妻町が目指す将来像を次のように定めます。

## 住民が誇りを持って暮らすまち

～ 東吾妻 きみと あなたと ～

この将来像の副題として、平成27(2015)年4月に町内5校の統合で開校した東吾妻中学校の校歌の一部を引用しました。これを東吾妻町の未来を担う子ども達へのメッセージとするとともに、住民と行政が目指す将来像を共有し、「協働」で取り組むまちづくりの合い言葉とします。

東吾妻町立東吾妻中学校 校歌

明るい風にゆれる  
一面の 水仙の花  
ひろがる空には あふれる光  
光をつかもう この手で  
東吾妻 きみと あなたと  
学び合い いきいきと  
明日への思い 育んで

作詩 高木あきこ  
作曲 若松 歓  
きらめく川に浮かぶ  
遠い日の 先人の夢  
そびえる大樹が 伝える歴史  
理想をめざそう ここから  
東吾妻 きみと あなたと  
きたえ合い たくましく  
誇りを胸に のびやかに

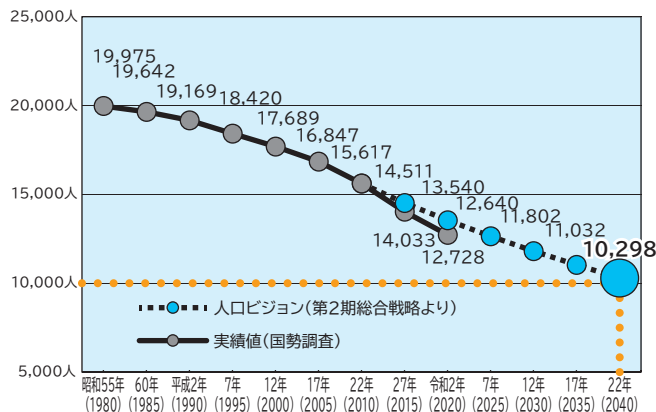


東吾妻中学校校舎

## 人口の将来展望

### 令和22年における 人口1万人の維持を目指して

出生率(人口に対する出生数の割合)の向上、移住・定住促進など、人口減少速度を緩和する施策を一層推進するとともに、人口減少社会に対応した持続可能なまちづくりを進めます。



資料:「東吾妻町 第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」。令和2(2020)年の実績値は「国勢調査」(総務省統計局)

## 財政の将来推計

### 行政経営能力の向上と 財政基盤の強化を目指して

人口減少・超高齢社会への対応など、社会経済情勢や住民ニーズに即したまちづくりを進めるとともに、行政経営能力の向上と財政基盤の強化を目指します。

		令和3年度 決算	令和4年度 見込	令和9年度 5年後見込	令和14年度 10年後見込
歳入	歳入一般財源	5,956	5,904	5,824	5,777
	国・県支出金	1,363	729	650	603
	繰入金	160	125	80	80
	地方債	1,084	694	1,644	641
	その他	648	536	492	676
歳入合計		9,211	7,988	8,690	7,776
歳出	義務的経費	3,826	3,627	3,522	3,192
	投資的経費	1,235	713	1,639	639
	その他の経費	3,844	3,398	3,277	3,294
	歳出合計	8,905	7,738	8,438	7,126
収支(歳入歳出差引)		306	250	252	650
各種残高	地方債 残高	11,293	11,045	9,946	6,844
	積立基金 残高	5,403	5,476	5,496	6,107

単位:百万円

# 政策の大綱・施策の体系

目指す将来像を実現するため、7つの基本目標と、対応する28の基本施策を次のように設定します。また、東吾妻町の主要課題「人口減少・超高齢社会」「上信自動車道の開通」に対応するため、今後5年間の総合的かつ横断的な取り組みとして4つの重点施策を設定します。

将来像

7つの基本目標

28の基本施策

4



## 基本目標

## 住民と行政の協働

## 1

みんなで創る  
協働のまち

住民と行政、住民同士が互いの役割と責任を自覚し、理解・尊重し合い、地域の問題・課題の解決や地方創生に取り組む、住民と行政の協働のまちを目指します。



町政懇談会



ひがしあがつま創生会議

## 基本目標

## 社会基盤の整備

## 2

安全で  
暮らしやすいまち

人と自然に優しく、安全・安心で「暮らしたい」「暮らし続けたい」と思える快適な暮らしを支える、社会基盤が充実したまちを目指します。



上信自動車道 厚田インターチェンジ



東吾妻町防災ハザードマップ

## 基本目標

## 保健・医療・福祉の充実

## 5

元気な声と  
笑顔があふれるまち

住民が健康づくりにはげみ、支え合い、安心して暮らし続けられる、保健・医療・福祉・子育て支援が充実したまちを目指します。



地域活動支援センター

さかうえこども園保育参観  
(歯みがき教室)



# 基本目標

基本目標

生活環境の向上

# 3

## 自然と調和した暮らしができるまち

豊かな自然環境の保全と活用、環境課題への取り組みを進め、自然と調和した暮らしができる、生活環境が充実したまちを目指します。



箱島湧水



東吾妻中学校に設置された太陽光発電システム

基本目標

教育・文化の充実

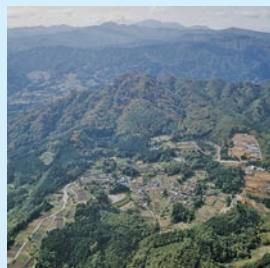
# 6

## 豊かな心を育む学びのまち

子ども達の豊かな心を育むとともに、住民が生涯にわたって学び、スポーツを楽しむ、地域の歴史を継承する、教育・文化施策が充実したまちを目指します。



外国語教育コーディネーターによるイングリッシュキャンプ



岩櫃山と国指定史跡 岩櫃城跡

基本目標

産業の振興

# 4

## 地域の恵みを活かした活力あるまち

地域の豊かな資源を活かし、安定した雇用と新たな視点での産業の創出、ブランド力の強化によって活力が生まれる、産業の振興が進むまちを目指します。



群馬原町駅北側の商業地域



デビルズタンバーガー

基本目標

行財政改革の推進

# 7

## 健全財政に向け徹底した改革に取り組むまち

将来に向けて発展を続けられる自立した財政基盤と行政経営の確立に向け、行財政改革に一貫して取り組むまちを目指します。



東吾妻町役場庁舎



総合窓口

# 後期基本計画

令和5年度 (2023) **5年間** 令和9年度 (2027)

4つの

重点施策

1

## 生涯にわたる 健やかで快適な暮らしを支える

住み慣れた地域で、生涯にわたり健やかに生き生きと、快適に暮らし続けられる地域社会の実現を目指し、住民一人ひとりの暮らしを支える持続可能な環境の整備を進めます。

今後5年間で目指す成果

- 1 原町赤十字病院との連携プロジェクトの推進
- 2 スポーツ活動を通じた健康づくりの計画的な推進
- 3 持続可能な公共交通ネットワークの再構築と交通結節点の整備
- 4 買い物弱者対策など買い物環境確保のための体制の整備
- 5 脱炭素・循環型社会の構築

主な基本施策

- 2-3 公共交通体系の強化
- 3-1 脱炭素・循環型社会の構築
- 5-1 健康づくりの推進
- 5-2 地域医療体制の充実
- 5-3 高齢者福祉の充実
- 5-4 障害者福祉の推進
- 5-5 地域福祉の推進
- 6-1 生涯学習・生涯スポーツの推進

重点施策

2

## 若い世代が魅力を感じる まちづくりを進める

若い世代が望む暮らし方や働き方が実現でき、暮らしたい・暮らし続けたいと魅力を感じるまちづくりを目指し、住環境の整備、働く場の確保、働きやすい環境の充実を図るとともに、結婚から妊娠・出産・子育て・学校教育までを含めた切れ目のない支援を進めます。

今後5年間で目指す成果

- 1 移住・定住の計画的な促進
- 2 旧役場跡地を活用した地域コミュニティ拠点の形成
- 3 子育て支援拠点の機能強化
- 4 町独自の外国語教育の充実
- 5 それぞれが望む働き方実現のための事業者等との連携強化

主な基本施策

- 1-3 人権尊重・男女共同参画社会の実現
- 2-2 住環境の整備
- 4-4 新産業の創出と雇用の促進
- 5-6 子育て支援の充実
- 6-2 学校教育の充実
- 7-1 町財産の適正管理

# 重点施策

## 重点施策 3

### 中山間地域の特性を活かした産業を創出する

豊かな自然環境や農林水産業、商工業など、本町が誇るあらゆる資源や人材を活かした、産業振興による町のブランド力強化と、これらを効果的につなぎ、磨き上げることによる新たな産業の創出を進めます。

今後5年間で目指す成果	主な基本施策
1 地域産業の振興とブランド化の推進	2-1 道路交通網の整備
2 地域資源を活かした観光振興プランの策定	3-2 自然環境の保全と活用
3 森林資源を活用したビジネスモデルの構築	4-1 農林水産業の振興とブランド化の推進
4 上信自動車道の開通に対応した道路網の計画的な整備	4-2 観光振興・ネットワークの整備
5 企業立地や起業・創業促進のためのプロモーション活動	4-3 商工業の振興
	4-4 新産業の創出と雇用の促進

## 重点施策 4

### 効率的な組織運営と行財政改革を進める

住民と行政がともにまちづくりにかかわり、より効率的な行財政運営を図るため、住民参画による行政評価の仕組みの充実を図るとともに、その結果を踏まえた事務事業の効率化、財政の適正化、民間活力やデジタル技術の積極的な導入、周辺自治体との連携を進めます。

今後5年間で目指す成果	主な基本施策
1 公共施設の効率的な管理の推進	1-1 住民と行政の協働の推進
2 住民と行政の協働によるまちづくりの推進	1-2 情報公開・情報共有の推進
3 DX*推進による住民の利便性向上	2-4 情報通信基盤の整備
4 吾妻郡町村連携によるごみ行政事務の共同処理の推進	3-1 脱炭素・循環型社会の構築
	7-1 町財産の適正管理
	7-2 効率的な組織運営の推進
	7-3 広域行政の推進

\*DX (Digital Transformation デジタルトランスフォーメーション)：デジタル技術やデータの活用により、これまでのやり方などを変革させていくことを表す概念

# 計画の策定経過

## 令和3(2021)年度

10月 ■ 第5回ひがしあがつま創生会議

12月 ■ 第6回ひがしあがつま創生会議

■ ひがしあがつま創生会議  
小委員会キックオフ会議

1月 ■ ひがしあがつま創生会議  
「総合計画等 策定・評価」小委員会

■ ひがしあがつま創生会議  
「総合戦略 策定・評価」小委員会

3月 ■ 定例会

## 令和4(2022)年度

4月 ■ 第86回総合戦略本部

5月 ■ 第87回総合戦略本部

6月 ■ 第88回総合戦略本部

■ 町民アンケート調査（～7月）

■ 関係団体・事業者アンケート調査（～7月）

7月 ■ 第89回総合戦略本部

8月 ■ 第90回総合戦略本部

■ 第7回ひがしあがつま創生会議

9月 ■ 第91回総合戦略本部

■ 東吾妻町事務事業評価委員会

■ 町長からひがしあがつま創生会議へ諮問

10月 ■ 第92回総合戦略本部

■ ひがしあがつま創生会議  
「総合戦略 策定・評価」小委員会

■ ひがしあがつま創生会議  
「総合計画等 策定・評価」小委員会

■ 第8回ひがしあがつま創生会議

11月 ■ 第93回総合戦略本部

■ 第9回ひがしあがつま創生会議

■ 第4回東吾妻町中学生議会

12月 ■ 第94回総合戦略本部

■ ひがしあがつま創生会議から町長へ答申

■ 議員全員協議会

■ パブリックコメント

1月 ■ 第95回総合戦略本部

2月 ■ 第96回総合戦略本部

■ 議会運営委員会

3月 ■ 町議会へ議案提出（第2次総合計画後期  
基本計画の策定について）  
（令和5年3月16日現案可決）

■ 主に行政 ■ 主に議会 ■ 主に住民参画

## 東吾妻町第2次総合計画 後期基本計画

住民が誇りを持って暮らすまち

—— 東吾妻 きみと あなたと ——

発行日 ▶ 令和5（2023）年7月

発行 ▶ 群馬県東吾妻町

編集 ▶ 東吾妻町企画課

〒377-0892

群馬県吾妻郡東吾妻町大字原町 1046

電話 0279-68-2111（代表）

